

## 令和4年度日本小児外科学会社員総会議事録

日 時：令和4年5月18日（水）15：30～17：00

場 所：虎ノ門ヒルズフォーラム 5階・メインホール

出席者：開会時、出席者数 140名

委任状出席者数 170名 計310名

定刻通り奥山宏臣理事長が開会宣言を行なった。定款第30条に定められた成立定足数156名（評議員310名の過半数）を充たしており、本社員総会の成立が確認された。

議長の選出：定款第24条により、奥山宏臣理事長が議長に選出された。

議事録署名人の選出：議長により、伊勢一哉（仙台赤十字病院小児外科）、城田千代栄（名古屋大学小児外科）両評議員が選出され、承認された。

次に議長より、追加議事案件の文書提出の締切時刻を15時45分との説明があった。

続いて、照井慶太庶務委員長より、令和3年度物故会員9名（戸田智博先生、大川治夫先生、江東孝夫先生、井口潔先生、岡本英三先生、三川宏先生、石田清先生、小林尚先生、島田信宏先生）の報告があり、全員で黙祷をささげた。

### 議 事

#### 1. 名誉会員、特別会員推戴に関する件

奥山理事長より、定款第6条に基づき、本年は松藤凡先生を名誉会員に、漆原直人先生、田中芳明先生を特別会員に推戴したい旨の発言があり、続いて、推戴理由として各候補者の略歴および本学会への功績についての説明があり、承認された。

#### 2. 2021（令和3）年度庶務報告に関する件

照井庶務委員長より、会員動向について以下の報告があり、承認された。

正会員1,955名（新入会：75名、退会：84名、資格喪失：36名）、準会員25名（新入会：12名、退会：4名）、名誉会員55名、（国内：47名、海外：8名）、特別会員65名（国内：64名、海外：1名）

#### 3. 2021（令和3）年度事業報告承認の件

##### 2021（令和3）年度事業報告

奥山理事長より以下の報告があり、承認された。

- （1）研究発表会等の開催及び機関誌等の刊行による小児外科学に関する学術研究事業
- （2）ホームページ及び市民公開講座の開催等による小児外科学に関する広報事業
- （3）小児外科学の資格認定に関わる事業
- （4）小児外科学に関する教育制度及び医療制度の調査研究事業
- （5）内外の関係学術団体との連絡及び提携事業（定款第4条第5号）
- （6）その他この法人の目的を達成するために必要な事業

また、各種委員会担当理事より、以下のように報告があり承認された。

(1) 機関誌委員会

大植担当理事より以下の報告があった。

- 1) 機関誌委員会開催状況
- 2) 機関誌投稿論文の状況
- 3) 機関誌論文の査読辞退状況
- 4) 第 57 巻優秀論文候補の選定
- 5) 論文へのアクセス状況
- 6) 機関誌に関する主な変更事項
- 7) その他

(2) 国際・広報委員会

澁本担当理事より以下の報告があった。

- 1) HP のトップページ：バナーデザインの変更
- 2) HP：関連学会・セミナー
- 3) HP：「指針など」の変更・修正
- 4) HP：日本小児外科学会雑誌 指針・投稿規定の修正
- 5) 各種委員会ページの更新
- 6) 国際活動

(3) 保険診療委員会

浮山担当理事より以下の報告があった。

- 1) 令和 4 年度診療報酬改定結果について
- 2) 供給停止予定品目調査（日本外科学会より）

(4) 教育委員会

内田担当理事より以下の報告があった。

- 1) 卒後教育セミナーについて
- 2) 小児内視鏡外科手術セミナーについて
- 3) 小児外科用語集について
- 4) E-learning について
- 5) セミナー関連について

(5) 悪性腫瘍委員会

大植担当理事より以下の報告があった。

- 1) 新規学会登録システムの運用について
- 2) 2011 年～2017 年までの登録症例の追跡調査について
- 3) 小児がん全国登録委員会（委員長別所文雄先生）との関係性について

(6) 学術・先進医療検討委員会

米田担当理事より以下の報告があった。

- 1) 教育ビデオ／学会優秀ビデオ集の作成について
- 2) 新生児外科全国集計に関する報告について

- 3) アンケート調査及び診療指針、ガイドラインの審査依頼について
  - 4) 先進医療及び学術的情報収集および会員への情報提供について
  - 5) 学術集会における「学会企画演題」の企画案作成について
  - 6) 科研獲得状況アンケート結果の集計について
- (7) 倫理・医療安全管理委員会
- 石橋担当理事より以下の報告があった。
- 1) 学術集会での当委員会担当講習会について
  - 2) ロクロニウム臭化物の小児に対する持続投与の件、照会について
  - 3) アセトアミノフェン静注製剤過量投与の件について
  - 4) 日本泌尿器科学会からのアンケート依頼に対する検討について
  - 5) 日本医療安全調査機構の協力学会説明会への出席について
- (8) データベース委員会
- 田中担当理事より以下の報告があった。
- 1) 委員会活動について
  - 2) 学会保有のデータの学術利用についての会員周知について
- (9) 小児救急検討委員会
- 田中担当理事より以下の報告があった。
- 1) PALS講習会について
  - 2) 小児救急セミナーについて
  - 3) 認定施設小児救急受け入れ状況調査・HP更新について
  - 4) COVID-19対策について
  - 5) 「小児救急連絡協議会」への出席について
  - 6) 「厚労省すこやか21会議」への出席について
  - 7) 2022年3月16日東北地方を中心に発生した地震に対して日本小児外科学会災害対策本部を立ち上げた件について
  - 8) COVID-19による小児外科診療への影響に関するアンケート調査について
- (10) トランジション検討委員会
- 田中担当理事より以下の報告があった。
- 1) 委員会開催について
  - 2) 移行期支援ガイドブックの配布について
  - 3) 移行期支援患者サマリーの標準化について
  - 4) 移行期医療実態調査について
  - 5) 移行期支援ガイドブックに新たに加える対象疾患の検討について
- (11) ワークライフバランス検討委員会
- 浮山担当理事より以下の報告があった。
- 1) ハラスメントに関するアンケート調査について
  - 2) 第59回日本小児外科学会学術集会でのワークライフバランス講演会について
  - 3) 第38回日本小児外科学会秋季シンポジウムでのワークライフバランス講演会につ

いて

(12) 規約委員会

石橋担当理事より以下の報告があった。

- 1) 理事会内規集に収載された規約の整理について

(13) 研究倫理委員会

石橋担当理事より以下の報告があった。

- 1) 「NCDデータ利用公募研究」に関する倫理的妥当性の審査について
- 2) 小児外科学会雑誌の投稿規定についての審議について
- 3) 理事会内規の改訂、勧告の作成、指針リストの作成について
- 4) 第59回日本小児外科学会学術集会演題応募における倫理的配慮と手続きの審査について
- 5) 第59回日本小児外科学会学術集会での令和4年度日本小児外科学会研究倫理講習会（専門医共通講習）について

(14) NCD連絡委員会

澁本担当理事より以下の報告があった。

- 1) NCD-P術式、ホームページ、専門医認定制度運用に関するメンテナンスについて
- 2) アニュアルレポートについて
- 3) Audit及びSite visitについて
- 4) NCDデータ入力方法について
- 5) NCD利用研究事業について
- 6) 他領域連携について

(15) ガイドライン委員会

米田担当理事より以下の報告があった。

- 1) 小児外科診療に関連する診療指針・ガイドライン等の審査について
- 2) 学会ホームページ掲載ガイドライン集の更新について
- 3) 学会主導ガイドライン作成について

(16) 利益相反委員会

奥山担当理事代行より以下の報告があった。

- 1) 自己申告書の検証について
- 2) 『NCD利用研究』におけるCOIの申告の検証について
- 3) 日本小児外科学会学術集会時のCOIの検証について
- 4) 日本小児外科学会学術集会時のCOIの検証について

(17) 医薬品・医療機器検討委員会

内田担当理事より以下の報告があった。

- 1) 短腸症候群に対する治療薬Teduglutideの適応承認について
- 2) 魚油由来静脈注射用脂肪乳剤(Omegaven)の開発（医師主導治験）について
- 3) 魚油を含む混合静脈注射用脂肪乳剤(SMOF lipid)の開発候補医薬品推薦について
- 4) AMED医薬品等規制調和・評価研究事業「小児医薬品の早期実用化に資するレギュ

## ラトリーサイエンス研究」(中村班)への参加について

### 4. 理事長報告

奥山理事長より以下の報告がなされた。

- (1) 理事会開催日について
- (2) 学術集会および秋季シンポジウムの開催について
- (3) 日本小児外科学会学術集会演題募集に際しての倫理的配慮に関する方針について
- (4) 各種委員会の常設委員会化について
- (5) 理事の辞任について
- (6) 新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の学会事業への影響と対応
- (7) 新型コロナウイルス感染症による他疾患等への影響調査研究について
- (8) 新専門医制度について
- (9) 女性理事クォーター制導入について
- (10) 女性外科医の働く環境整備について
- (11) 医師の働き方改革について
- (12) 学会として小児外科専門医の地域ごとの適正数の検討について
- (13) 学術集会のあり方について
- (14) 学生、若手医師をリクルートするための具体的方策について
- (15) ハラスメント予防指針作成について
- (16) 本学会のパーパスマネジメントについて
- (17) ラオス小児外科プロジェクト後援依頼について
- (18) 関連団体報告事項について

以下、日本小児期外科系関連学会協議会の田口智章会長から報告がなされた。

- (19) 日本小児期外科系関連学会協議会について
- (20) 日本小児医療保健協議会(四者協)について

また、この間に定められた時刻を経過したため、議長は文書による追加議事案件提出の締切を宣言した。追加議事案件の提出はなかった。

### 5. 専門医制度委員会報告

専門医制度両委員会委員長より以下の報告があり、承認された。

#### (1) 施設認定委員会

家入委員長より以下の報告があった。

- 1) 委員会開催状況の報告
- 2) 施設認定状況の報告
- 3) 審議事項について

#### (2) 専門医認定委員会

菱木委員長より以下の報告があった。

- 1) 委員会開催状況の報告

2) 専門医・指導医認定状況の報告

3) 専門医筆記試験合格状況報告

4) 審議事項について

(3) 合同委員会（施設認定委員会および専門医認定委員会）および専門医制度庶務委員会報告

古村委員長より以下の報告があった。

1) COVID-19による施設認定と専門医・指導医認定の対応について

2) 専門医制度の情報を研究などの目的で二次利用する件について

3) 新専門医制度に対応し、外科学会内に外科サブスペ連絡協議会と、小児外科学会を主体とした『小児外科専門医検討委員会』の設置、規約制作作業について

4) 小児外科専門研修制度整備基準提出、連動研修承認について

6. 2021（令和3）年度収支決算報告の承認の件について

上原財務会計委員長より報告があり、令和3年度決算案について説明があった。

続いて黒田監事より、4月27日に行われた監査の結果、決算案が適正であったとの報告があり、決算案が承認された。

7. 2022（令和4）年度事業計画承認の件

奥山理事長より以下の報告があり、承認された。

(1) 研究発表会等の開催及び機関誌等の刊行による小児外科学に関する学術研究事業

(2) ホームページ及び市民公開講座の開催等による小児外科学に関する広報事業

(3) 小児外科学の資格認定に関わる事業

(4) 小児外科学に関する教育制度及び医療制度の調査研究事業

(5) 内外の関係学術団体との連絡及び提携事業

(6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

8. 2022（令和4）年度予算案承認の件

上原財務会計委員長より、令和4年度予算案について説明があり承認された。

9. 役員・専門医制度委員選任の件

議長が越永会長に変わり、以下の報告があり、承認された。

1) 次期会長の選任

奥山宏臣先生が次期会長に就任することが提案され、承認された。

2) 次々期会長の選任

奥山理事長が議長に戻り、次々期会長の選出を行うとの宣言があり、定められた期日までに届出のあった立候補者は、以下の1名であったとの報告があった。

立候補者名：田尻達郎（九州大学小児外科）

続いて、井上幹大選挙管理委員長より、事前のオンライン選挙にて行われた信任投票の

結果が報告された。

新任：237票、不信任：2票、白票：4票

以上の結果から、議長により、田尻達郎先生が次々期会長に就任することが提案され、承認された。

### 3) 施設認定委員会委員選任の件

専門医制度施行細則第3条により施設認定委員会委員の選出を行うとの宣言があった。

次に、立候補者5名により、事前のオンライン選挙にて4名以内の連記・無記名で投票を行い、結果報告が行われた。

立候補者名（50音順）：

浮山越史、木下義晶、杉山彰英、田中 潔、文野誠久

開票結果：井上幹大選挙管理委員長より報告があった。

有効投票数 750票、無効投票数 4票

木下義晶 213票 文野誠久 187票

浮山越史 141票 田中 潔 141票

杉山彰英 68票

以上の上位4名の立候補者が選出される、との宣言があり承認された。(次点 杉山彰英)

### 4) 専門医認定委員会委員選任の件

専門医制度施行細則第3条により専門医認定委員会委員の選出を行うとの宣言があった。

次に、立候補者5名により、事前のオンライン選挙にて4名以内の連記・無記名で投票を行い、結果報告が行われた。

立候補者名（50音順）：

大植孝治、菱木知郎、平林 健、藤代 準、益子貴行

開票結果：井上幹大選挙管理委員長より報告があった。

有効投票数 704票、無効投票数 2票

菱木知郎 200票 大植孝治 145票

藤代 準 144票 平林 健 134票

益子貴行 81票

以上の上位4名の立候補者が選出される、との宣言があり承認された。(次点 益子貴行)

## 10. 次期総会開催時期、及び開催地決定の件

奥山宏臣次期会長より挨拶があった。また、以下につき報告があり、承認された。

第60回日本小児外科学会学術集会

開催時期：2023年6月1日（木）から3日（土）

開催地：大阪国際会議場

## 11. その他

(1) 田尻達郎次々期会長より挨拶があった。

(2) 奥山理事長より、新名誉会員の松藤凡先生に会員証が贈呈され、挨拶があった。  
議長より、以上で予定されていた議題の審議がすべて終了した旨の宣言があった。  
最後に、越永会長より挨拶があり、続いて閉会宣言が行われた。  
(閉会時刻：17時00分)

以上

議 長 \_\_\_\_\_

議事録署名人 \_\_\_\_\_

議事録署名人 \_\_\_\_\_